

弟国宮遷都 1500年

古墳から考える

継体大王とその周辺

継体大王が君臨したのは古墳時代後期の6世紀前半の頃です。日本書紀には「弟国に都を遷す」とあります。乙訓をはじめ各地に残る有力な後期古墳から大王を支えた地域や勢力について皆さんとともに考えてみたいと思います。

●講師 (公財) 向日市埋蔵文化財センター

理事長 **杉原 和雄氏**

●日時 平成30年3月18日(日)

13時30分～15時45分(開場13時)

●会場 長岡京市立中央公民館 市民ホール

申込不要 先着150名 資料代300円(当日受付)



弟国と書かれた墨書土器

(西山公園体育館から長岡京市北部を望む)

(長岡京市史本文編Ⅰ 写真48より)

地域創生に取り組んでいます!



京都府地域力再生活動

■主催 NPO 法人長岡京市ふるさとガイドの会

■共催 長岡京市教育委員会 ■後援 長岡京市観光協会

お問合せ

NPO 法人長岡京市ふるさとガイドの会 川北
長岡京市教育委員会生涯学習課

☎955-2620
☎954-3557

